

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
1	1-1-1	意見	健診受診率向上に関し、病院に通っている方からの情報提供についての方法を検討する必要がある。 また、その仕組みについて町民に周知して理解してもらうことが重要である。	住 民 生 活 課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	特定健診事業	
		対応内容	町外の医療機関において情報提供を実施していないところがある状況を鑑み、医療機関への協力依頼も含め今後更なる周知・普及に努めます。	
2	1-1-1	意見	がん検診のクーポン配布対象年齢を引き下げること検討してはどうか。	保 健 福 祉 課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	がん検診は健康増進法に基づき市町村が実施していますが、その内容は国のがん検診実施のための指針によって、科学的根拠に基づいた種類、検査項目、対象者、受診間隔が定められており、無料クーポンの配布もこれに基づき実施されています。芽室町においてもこれに準じて実施しており、今後も同様に継続していきます。	
3	1-1-1	意見	すこやか検診の他に、あいあい検診をしていることを知らない町民も多いと思うので、周知してほしい。	保 健 福 祉 課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	エキノコックス症予防事業、健康診査推進事業、各種がん検診事業、成人歯科保健対策事業	
		対応内容	現在、広報誌掲載年8回、新聞チラシ折込年7回、町ホームページ掲載通年、すまいるボード掲示通年、町内医療機関掲示、JAめむろ広報誌掲載、各種保健事業にて周知を行っていますが、今後もより一層の周知を図ります。	
4	1-1-1	意見	病気に対する危機感がなく健診を受診しない方が多いと思うので、危機感を持ってもらうようなPRが必要。	保 健 福 祉 課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	エキノコックス症予防事業、健康診査推進事業、各種がん検診事業、成人歯科保健対策事業	
		対応内容	現在、上記事業では、疾患の知識や予防・早期発見・生活改善・早期治療などの重要性について周知を図っています。がん検診無料クーポン対象者アンケートによると受診しない理由としては、職場で受けている、すでに通院中である、受診する時間が作れない、などが主な理由となっています。今後も対象者の状況に合わせた、必要な周知を継続していきます。	
5	1-1-2	意見	病院スタッフの方は色々取り組んで頑張っているが、依然として不満の声があるので、病院の取組を知ってもらうよう出前講座などを行ってPRしていく必要がある。	公 立 芽 室 病 院
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域医療包括ケア推進事業	
		対応内容	町民、利用者を対象とした「出前講座」を企画・実施します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
6	1-1-2	意見	問診の際の看護師の声が大きく、周りに聞かれたくないことも聞こえてしまうので、配慮が必要である。	公立芽室病院
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	病院施設維持管理事業	
		対応内容	施設の構造上の問題(防音等)は対応が困難ですが、個別の患者対応については、プライバシーに配慮した医療提供体制に努めます。	
7	1-2-1	意見	子育てしている親同士がつながれるシステム構築の検討をしてほしい。	子育て支援課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	妊婦相談・支援事業、育児サポートシステム運営事業、子育て支援センター運営事業	
		対応内容	パパママ教室・マタニティ教室における出産前からの交流、子育て支援センターでの交流、育児サポートシステム入会と同時に入会することになる育児ネットめむろでの交流などを通じて、子育てしている親同士のつながりが生まれている。それらを中心としたシステム構築を検討する。	
8	1-2-1	意見	親育てなど、時代の変化に遅れないよう先を見て取り組んでほしい。	子育て支援課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	妊婦相談・支援事業、乳幼児健診相談事業、育児サポートシステム運営事業、子育て支援センター運営事業、育児支援事業	
		対応内容	パパママ教室・マタニティ教室、乳幼児健診における面談、育児サポートシステムにおける援助会員との関わり、子育て支援センターでの相談事業、父親の子育て支援事業などを通じて、親として意識向上を図っています。	
9	1-2-1	意見	医療費無料化の拡大は、定住人口の増加につながるのか判断が難しく、慎重な検討が必要である。	子育て支援課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	乳幼児等医療費給付事業	
		対応内容	新たな定住対策における経済支援事業のひとつとして実施したものであり、今後も事業の検証を行いながら、無料化の拡大については、慎重に検討してまいります。	
10	1-2-1	意見	合計特殊出生率のさらなる向上のため、安定した雇用の場を確保するよう環境の整備をしてほしい。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	企業誘致促進対策事業・芽室東工業団地環境整備事業	
		対応内容	団地内の環境整備を推進し、企業の信頼及び新規企業の立地推進を図るとともに、雇用の場を拡大するための、新たな取り組みを検討します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
11	1-2-2	意見	新たに芽室小学校区に建設される子どもセンターは、様々な年齢の子ども達が有効に利用できるようにしてほしい。	子育て支援課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	子どもセンター建設事業、子どもセンター運営事業	
		対応内容	18歳未満の子どもたちが有効利用できるような施設整備と運営を検討する。	
12	1-3-1	意見	災害時要援護者支援事業については、町内会が活動しやすいような仕組みを検討してほしい。	保健福祉課・総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	災害時要援護者支援事業 地域防災対策事業	
		対応内容	町内会等の自主防災活動の推進にあたっては、災害時要援護者支援事業を担当する福祉部局と地域防災対策事業を担当する防災部局が連携して進めてまいります。 現在の要援護者台帳一覧、及び要援護者リストの提供に当たっては、適正に取扱う旨の誓約書を提出いただいています。しかし今後は、さらに詳細な情報を提供する予定であることから、その際には情報保護の考え方などを改めて周知・確認できるよう対応してまいります。	
13	1-3-1	意見	民生委員の担い手確保のための取組を進めてほしい。	保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	民生児童委員活動支援事業	
		対応内容	平成25年12月の全国一斉改選後、町内2地区の民生委員児童委員が欠員となっています。民生委員児童委員の不在は地域住民の大きな不安材料となることから、引き続き、可能な限り早期に欠員を解消できるよう取り組んでまいります。また、次期一斉改選も視野に、地区割の変更検討も含めて担い手確保に向けた取り組みを進めます。	
14	1-3-1	意見	民生委員を推薦するシステムがまったく機能していないので、きちんと推薦できるシステムを確立してほしい。	保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	民生児童委員活動支援事業	
		対応内容	本町における民生委員児童委員の推薦は、町内会や行政区等に適任者の推薦を依頼し、それぞれの地域の推薦者について、町が設置する民生委員推薦会での協議を経て北海道知事あて推薦する仕組みです。民生委員児童委員の担い手確保が課題となるなか、町内会長等への早期推薦依頼や現委員との再任調整等計画的な取り組みを通じて、より実効性ある担い手確保に努めます。	
15	1-3-3	意見	A型事業所で働く人が、民間事業所で働くようになるなど、社会復帰の流れができることを期待する。	保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	障害者就労支援事業	
		対応内容	A型事業所は、平成25年4月に開設したばかりであるため、人材育成の状況を把握しながら、当該事業所と連携し一般就労への移行について検討していきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
16	1-3-3	意見	成果指標の目標設定の数値が漠然としていてわからない。人数より割合にすべきではないか。	保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	次期計画策定時に検討します。	
17	1-4-1	意見	成年後見人は、資格がある方だけでは限界があり、市民レベルで権利を守るという視点が大切である。	保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	権利擁護事業（市民後見推進事業）	
		対応内容	専門職以外の市民を含めた後見人を中心とした支援体制を構築する必要があると考え、平成26年度に市民後見人養成研修を実施し、市民後見人を養成しています。平成27年度から市民後見人の育成や活動支援に向けて体制整備を実施していきます。	
18	1-4-1	意見	男女共同参画審議会は何をやりたいのかが伝わらず、そもそも必要性を感じない町民も多いので、何らかの工夫が必要である。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	男女共同参画推進事業	
		対応内容	町では、「芽室町男女共同参画推進条例」に基づき、男女共同参画審議会を開催していますが、審議会開催時にその役割について改めて説明していきます。また、町民に対しても、なぜ男女共同参画を推進していく必要があるのか、広報誌などで説明していきます。	
19	2-1-1	意見	担い手や新規就農者への支援を継続してほしい。	農林課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	農業担い手育成支援事業	
		対応内容	基幹産業の農業における担い手の育成・確保は重要な課題であり、そのために担い手自主的活動支援補助、新農業経営者育成システム補助や青年就農給付金等の担い手や新規就農者の支援については、今後も継続します。	
20	2-1-2	意見	農業小学校は継続して取り組んでほしい。	農林課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	めむろ農業小学校運営事業	
		対応内容	農業振興のために、農業の理解者(農業応援団)を増やす必要があります。また、農業を通じて子どもの食育推進することは重要であり、農業青年も町の事業を参考に各所で同様の農業を通じた食育活動をしているため、今後も継続します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
21	2-1-2	意見	町と農業のPRをかねて、ふるさと納税について前向きに検討してもらいたい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	寄附金管理基金管理事務	
		対応内容	他市町村において、特産品等を提供し、ふるさと納税が大幅に増加していること等を踏まえ、芽室町としても他市町村の取り組み状況を参考に、検討を進めて参ります。	
22	2-1-4	意見	荒れた山林が増えないよう適正に維持管理してほしい。	農林課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	町有林は森林経営計画に基づき適切な管理に努めております。 民有林(私有林)については個人の資産であることから、町が維持管理できるものではありません。 なお、町からは「未来につなぐ森づくり推進事業」「民有林除間伐促進事業」等により私有林の整備を支援している状況です。現在、十勝管内で検討している森林認証制度の取組等も活用し、今後も森林の適切な整備を呼びかけていきます。	
23	2-1-4	意見	山林の災害危険箇所を町民に広く周知するべきである。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	土砂災害に係る対応について、避難勧告等の判断・伝達マニュアル(案)を作成したことから、この内容を含めて今後、町総合情報誌すまいるや町HPを通じて、土砂災害危険箇所を町民に周知してまいります。また、町民向け講座などの機会にも、土砂災害に関する情報を提供してまいります。	
24	2-2-1	意見	空き店舗のシャッターを開けることが必要であり、活性化のためには商店街を歩かせることも大事である。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	人々が集う中心市街地づくり事業	
		対応内容	平成26年度に立ち上げた『まちなか縁側プロジェクト』において、先進地視察や学習を通じて、本町中心市街地の今後のあり方を検討するとともに、空き店舗対策等にも取り組んでまいります。	
25	2-2-1	意見	役場内の物品購入は、以前より町内業者から購入する意識は強くなっているが、今一度庁内で徹底するべき。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	事務用品・機器購入管理事務、入札契約事務	
		対応内容	物品の購入や発注は、町内経済循環や町内企業振興を重視して進めておりますが、医療機器、専門書、原材料、複写機消耗品、印刷消耗品など、特殊な物品を除き、また工事関係については、資格技術を要する保守・修繕などを除き、町内業者を選定して行っております。 また、法令によって価格の定められている物件を買い入れるとき、1件の予定価格が10万円を超えないなど、軽微で契約書・請書等が必要でないと認められる場合にあっても、基本的な運用は同じであります。今一度庁内に周知し徹底します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
26	2-2-2	意見	商工会や町で連携して商工夏まつりに代わるようなものを始めてほしい。もしくは嵐山で昔やっていた産業観光まつりを復活させるべき。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室町花火大会実行委員会支援事業・芽室町観光物産協会運営支援事業	
		対応内容	商工夏まつりの主催者である芽室町商工会の今後の方針により対応を検討していきます。	
27	2-2-2	意見	観光物産協会とリンクさせるなど、町のホームページで観光情報がわかるようにすると良い。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	観光物産協会運営支援事業	
		対応内容	町ホームページから観光物産協会ホームページへのリンクを町ホームページを管理する所管課と協議のうえ対応をしていきます。	
28	2-2-2	意見	嵐山は夏の魅力が少ないので、何らかの検討が必要。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	新嵐山スカイパーク利用促進事業	
		対応内容	新嵐山スカイパーク周辺の地域特性や魅力を活かし、通年の利用促進を図る取組みを地域おこし協力隊を活用して進め始めています。同所の魅力の1つである豊かな自然を活かすため、隊員はネイチャーゲームリーダーの養成講座を既に受講しており、自然を楽しむ・自然と遊び・自然から学ぶためのリーダー資格を取得済です。今後、体験・交流型プログラムの実践を進め、同所の魅力向上と利用促進を図っていきます。	
29	2-2-2	意見	外の人から見ると地元の人が気がつかない魅力があり、その発掘も大切である。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室町観光物産協会運営支援事業	
		対応内容	芽室町観光物産協会が発行する観光パンフレットを刷新する際に既存情報のほか、新たな情報や魅力の収集と発掘、発信を行っています。なお、同協会では現行の観光パンフレットの刷新が現在検討されています。	
30	2-2-2	意見	天空カフェを町の観光スポットとして定着できるよう取組を進めてほしい。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	町観光・特産品普及事業	
		対応内容	平成26年度から3箇年を天空カフェの将来的な可能性を探る実証期間とし、従前からの取組みをベースに新たな要素の取り込みを検討しながら執り進めています。今後、これまでの集客実績やアンケート結果、事業費分析等のほか、既存施設やインフラ（電気・給排水設備・駐車場・林道 etc）といった現在地のポテンシャルも含めた総合的且つ専門的な検証を行い、観光スポットとして事業化の可能性の是非を検討していきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
31	2-2-2	意見	嵐山についてはベースでの検討が必要である。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	新嵐山スカイパーク運営支援事業	
		対応内容	平成14年度に芽室町100%出資の第三セクター「めむろ新嵐山(株)」を設立し、国民宿舎新嵐山荘をはじめとする各施設の管理運営を指定管理委託により行っています。近年のスキー人口回復傾向もあってスキー場売上は平成18年度以降上昇にある一方で、温暖傾向による降雪量の減少がスキー場利用者(=売上)減少に直結するという課題や国民宿舎売上が平成14年度以降下降を続ける状況にあるなど、スキー場の売上が経営状況に大きく影響する課題を抱えています。このような現状から、町が出資する第三セクターの経営健全化や新展開等の助言を仰ぐため、総務省地方公営企業経営アドバイザー派遣事業を活用し、同所の今後のあり方を検討していきます。	
32	2-2-2	意見	観光についてはプロの活用が大切。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	町観光・特産品普及事業	
		対応内容	天空カフェの将来的な可能性の検証をはじめ、必要に応じて有識者や専門家の活用を検討していきます。	
33	3-1-1	意見	農村部や、市街地で会員が少ない町内会の自主防災組織設立への意識づけをどうしていくかを検討する必要がある。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	農村部については農閑期に行政区長を参集し、農村地域の防災体制のあり方について意見交換会を開催する予定です。その中で、農村地域における自主防災組織の役割等についても協議を行い、設立へ結び付けていく考えです。また、会員数が少ない市街地町内会については、個別に聞き取りなどを行いながら近隣町内会との意見交換を行ってまいります。	
34	3-1-1	意見	自主防災組織の行うことなどを説明してくれると設立しやすい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	町では今後、自主防災組織運営マニュアルを作成する予定であり、これをもとにして平常時や非常時における自主防災組織のそれぞれの活動について紹介しながら、未設置団体への説明を行ってまいります。	
35	3-1-1	意見	要援護者台帳の通常時の情報の取扱について検討が必要である。	総務課・保健福祉課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	災害時要援護者支援事業 地域防災対策事業	
		対応内容	誓約書の提出により町内会等に提供する災害時要援護者登録台帳については、防災目的に限り活用いただくこととしています。情報の共有範囲については、個人情報としての慎重な管理を前提にしながらも、災害への備えが平時より取り組まれるべきものであることを踏まえると、要援護者の支援予定者や支援調整を担う方については許容範囲と考えられます。各町内会等における自主防災への取組内容に合致した情報共有と管理について、相談を進めます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
36	3-1-1	意見	町民にハザードマップなどによる危険区域の定期的な周知が必要である。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	今後、町民向けの講座等を複数回開催する予定であり、これらの機会を通じて浸水害区域などについて周知してまいります。また、町総合情報誌すまいるや町HPを活用して、広く町民への広報周知を図ってまいります。なお現在、転入者に配付する資料の1つとして、洪水ハザードマップを提供しております。	
37	3-1-1	意見	成果指標②「住んでいる地域の緊急避難場所を知っている町民の割合」の目標値の設定見直し(80%から90%へ)を検討してはどうか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防犯対策事業	
		対応内容	ご自身の緊急避難場所を知っている方が一人でも多くなることは必要であると考えています。現状において、約75%の町民の方がご自身の緊急避難場所を知っているとのことですので、現行の目標値の妥当性を含めて、目標値設定について一度検討いたします。	
38	3-1-1	意見	避難訓練の参加者を増やすような工夫が必要である。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	町総合情報誌すまいるなどの活用や、出前講座や町主催の講演会などの開催により、町民の防災意識の醸成を図ってまいります。また、町内会等の呼びかけなど、地域ぐるみでの対応を行っていただけるよう、各団体に働き掛けてまいります。さらに、次年度以降、訓練のほかにあいあい公園や耐震性貯水槽を活用した展示・体験などの開催も検討してまいります。	
39	3-1-1	意見	避難所への発電機の設置を検討してはどうか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業	
		対応内容	現在、公共施設に設置している防災倉庫には、照明や省力の電力で使用できる物が使える程度の発電機を設置しています。なお、主要となる公共施設については、指定緊急避難場所として指定し、非常用自家発電を設置する予定で検討を進めているところです。	
40	3-1-2	意見	防火・救命講習会は、企業や団体、AEDを設置している職場などに講習実施の声掛けを行ってはどうか。	芽室消防署
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室消防署活動事業	
		対応内容	町広報誌等で各種講習会について案内していると共に、町内の企業、事業所が多数入会している、芽室町防火管理者連絡協議会、芽室町危険物安全協議会のほか、AED設置企業を含め各種団体を通してのPRなど、それらの現在の取り組みを更に強化していきたいと考えています。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
41	3-1-2	意見	AEDの設置場所がすぐわかるような環境の整備が必要。	芽室消防署
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室消防署活動事業	
		対応内容	平成25年度から毎年10月号の町広報誌で、町内に設置しているAEDについて周知しています。今後、町役場と協議して、町ホームページでAED設置マップを掲載するなど、AED設置場所をすぐに検索できる方策を検討していきます。	
42	3-1-2	意見	ドクターカー等の設備の検討をしてはどうか。	芽室消防署
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名	芽室消防署活動事業	
		対応内容	町単独では対応することが難しい課題ですが、実現に向け研究を行っていきます。また、ドクターカー運用など、地域の救急医療体制は、市町村、医療機関、消防など、各部門で研究や検討が行われています。	
43	3-1-2	意見	AEDや住宅用火災警報器のバッテリーの交換に関する周知が必要。	芽室消防署
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室消防署活動事業	
		対応内容	AED(バッテリー寿命2~4年)や住宅用火災警報器(バッテリー寿命1~10年)のバッテリーは、それぞれの機種によって寿命があり、それぞれ設置者が交換や点検を行うものです。町広報誌や町ホームページのほか、各種講習会などで情報発信を行って行きます。	
44	3-1-2	意見	住宅用火災警報器の設置率については、アンケートの手法を検討する必要がある。	芽室消防署
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室消防署活動事業	
		対応内容	アンケートの設問に解説を加えるなどし、わかりやすいアンケートになるよう検討します。	
45	3-1-2	意見	めむろ一どに設置しているAEDを、活用しやすい場所に移動するべきである。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	めむろ駅前プラザ維持管理事業	
		対応内容	めむろ一どに設置しているAEDは、現在3階の管理人室内に設置してありますが、設置場所については、施設管理者と協議のうえ、設置場所の移動を検討します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
46	3-1-3	意見	横断歩道ではないところを横断する高齢者を抑止するなど、高齢者の事故防止のための取組が必要。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	交通安全対策事業	
		対応内容	高齢者の交通安全対策については、広報誌での交通安全啓発のほか、単位老人クラブ例会等における芽室交番所長の講話等を実施していますが、高齢者の事故防止に向けては高齢者自身の意識が最も必要と考えています。老人クラブ連合会総会等や企業等の会議、集会に出席して事故防止啓発を図るほか、昨年度実施した交通安全の声掛けを家族ぐるみで実施していただくなど、地道な声掛け活動を中心に取り組んでまいります。	
47	3-1-3	意見	安全安心情報登録者数を増やすには、不審者等の情報だけでなく、空き巣や事件等も配信すると良いのではないか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	子どもの安全・安心確保対策事業	
		対応内容	空き巣や事件等については、警察からの情報に基づき、現行基準においてめむろ安心メールを配信しています。ただし、事案として警察の捜査が進行している段階の事項もあることから、特に町内で発生した事件等に関する事項は適宜、警察と協議しながら、配信していきます。	
48	3-1-3	意見	安全安心情報の登録は、会社や団体、地域担当から地域へ依頼するなど、工夫が必要である。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	子どもの安全・安心確保対策事業	
		対応内容	めむろ安心メールの登録は、「自らの命は自らが守る」という防災の基本観点において、個人の意識により登録されることが基本と考えています。ただし、登録に係る呼び掛けを会社や団体、町内会などの会合等の場を活用させていただくなど、呼び掛ける機会を増やす工夫を検討してまいりたいと考えています。	
49	3-1-3	意見	旗の波作戦の効果を表すことはできないのか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	交通安全啓発に係る効果は、旗の波作戦に限らず、交通安全教室やパトロールなど、さまざまな事業を通じてその効果があらわれるものと考えています。したがって、旗の波作戦だけでの交通安全に対する効果を図ることは難しいと考えます。ただし、交通安全対策に対する町民の皆さんのご意見を伺う際、その内容の1項目として旗の波作戦を盛り込みたいと思います。	
50	3-1-3	意見	子ども110番の家の状況を把握すべきである。	総務課・社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	子どもの安全・安心確保対策事業、青少年健全育成協議会活動支援事業	
		対応内容	子ども110番の家の設置位置及び箇所数については、青少年健全育成協議会がすでに調査済みです。今後は、子どもたちの利用状況や現在登録されている家の昼間の居宅状況等について、学校や登録家庭などへの調査を行ってまいります。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
51	3-1-3	意見	防犯のために芽室町内にも街頭ビデオを設置してはどうか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	防犯ビデオは防犯の抑止力になると考えますが、現在町で発生する犯罪発生内容等を考慮すると、街頭に防犯ビデオを設置する効果は低いものと考えております。なお現在、交通安全推進委員会、防犯協会、少年補導員会の各団体において防犯対策に取り組んでいただいているところであり、これらの団体の支援を行いながら、防犯活動の充実を図ってまいりたいと考えます。また、警察と協力しながら、犯罪抑止に向けた取り組みを進めてまいります。	
52	3-1-3	意見	高齢者が歩きやすいように歩道（既存）を整備する必要がある。	総務課・建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	市街地道路新設改良事業	
		対応内容	歩道の利用状況や利用実態、また、地域からの要望をもとに、道路整備計画評価基準にて評価を行い、道路整備計画へ反映させ整備を実施して参ります。	
53	3-1-4	意見	消費者協会のスタッフがより良い仕事ができるよう、スタッフの確保や研修の機会を設けるほか、環境整備に力を入れるなど、行政として継続して実施すべきではないか。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室町消費者協会運営支援事業	
		対応内容	消費生活者が安心して暮らせる社会環境づくりのため、消費者が安心して相談できる体制の確保や各種研修を通じた消費者の啓発と情報入手機会の拡充に努めるなど、消費者協会の支援を継続し、推進します。	
54	3-1-4	意見	成果指標の、「芽室町は安心して消費生活を送れると思う町民の割合」という問いが漠然としており、判断が難しい。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	芽室町消費者協会運営支援事業	
		対応内容	次期総合計画策定時に検討します。	
55	3-2-1	意見	引き続き住宅の耐震診断や未利用地の有効活用に取り組んでほしい。	総務課・建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	建築物耐震化促進事業 土地利用基本計画策定・推進事務	
		対応内容	平成21年度に策定した「芽室町耐震改修促進計画」に基づき、町では平成22年度から住宅の耐震改修補助制度を創設及び木造住宅の無料耐震診断を実施しており、今後も引き続き事業を推進します。また、未利用地の土地利用についても計画的に有効活用を図っていきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
56	3-2-1	意見	緑町公営住宅跡地の分譲に期待している。	建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	土地利用基本計画策定・推進事務	
		対応内容	緑町公営住宅団地跡地は、民間による宅地整備が終了し、本年10月から分譲を開始しました。今回の分譲地北側の既存公営住宅団地敷地についても今後、計画的に住宅地分譲を進めていきます。	
57	3-2-2	意見	芽室高校跡地に造られる公園をモデルケースに、災害時にも利用できる公園を今後も増やしてほしい。	総務課・建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業 公園施設維持管理事業	
		対応内容	現在、建設中の防災機能を持つあいあい公園を町民の皆さんにも体験や試行してもらい、意見等をいただきながら、既存公園への新たな設置の是非を含めて、検討してまいります。	
58	3-2-2	意見	公園整備を行う時に、芽室公園内のゆったりトイレ以外のトイレも一緒に整備してほしい。	建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	公園施設維持管理事業	
		対応内容	町内の公園については、順次トイレ整備を実施してきていますが、設置年度の古いものがあることから、引き続き計画的に整備を検討していきます。	
59	3-2-3	意見	町道西25号線の整備の際は、国道の信号のことも一緒に考えなければならない。	建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	道路・河川等整備要望事務(国・道)	
		対応内容	西25号線(町道イリス・プラザ通)については、現在道道への昇格要望をあげている路線であり、現段階での路線整備計画はありません。路線整備の際は信号機設置について公安委員会に対して、要望を行いたいと考えます。	
60	3-2-3	意見	コミバスの利用者は確実に増えていくので、焦らずに長い目で見て進めてほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域公共交通確保対策事業	
		対応内容	コミュニティバスは、平成23年11月に運行を開始し、徐々に町民の間に定着してきていると考えています。ご意見のとおり、コミュニティバスは、急に利用が増えるものではないことから、長期的視点に立ちながら、利用促進を図っていきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
61	3-2-3	意見	橋りょうについては、10年間という期間ありきではなく、優先順位をつけて取り組んでほしい。	建設都市整備課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	町道・歩道・駐車場等維持管理事業	
		対応内容	橋梁長寿命化計画自体が10年間の計画でありますので、10年間での事業実施となっております。事業計画は、橋梁の損傷度合い・車両通行量等を加味して優先順位を付けて取り組んでおり、5年ごとの定期点検の結果に基づき事業実施の内容を見直していくことになります。	
62	3-3-1	意見	農業残さのエネルギー利活用については、長いもネットは長年の課題でもあることからぜひ進めてほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	新エネルギー推進事業	
		対応内容	現在、北海道立総合研究機構の事業として、農業残さ(小豆殻、長いもつる・ネット)の燃料化について調査研究を行っております。全国的に同種の事例がないことから、調査研究に時間を要していますが、燃料化ができるよう引き続き調査研究を進めていきます。	
63	3-3-1	意見	国のエネルギー政策の今後を予測することは難しいことから、投資と時間をかけすぎないように取り組んでほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	新エネルギー推進事業	
		対応内容	ご意見のとおり、国の今後のエネルギー政策を予測することは困難と考えています。芽室町では、新エネルギービジョンに基づき、太陽光とバイオマスの活用に力を入れていますが、引き続き国の動向を注視しながら、最小の費用で最大の効果を発揮できるよう、推進してまいります。	
64	3-3-1	意見	芽室駅に町内の案内地図を設置するべきである。	商工観光課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	めむろステーションギャラリー等維持管理事業	
		対応内容	現在、芽室駅前には町内の公共施設や観光スポットを掲載したタウンマップを設置していますが、設置から15年以上が経過し、老朽化が進んでおります。設置場所や設置内容について、関係課と協議のうえ、再整備をすすめてまいります。	
65	3-3-2	意見	町内会の資源ごみの集団回収については、他町と比較できると芽室町の進み具合がわかって良い。	住民生活課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	資源物集団回収支援事業	
		対応内容	管内市町村の取り組み等調査し、広報紙に掲載を検討したい。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
66	4-1-1	意見	特別支援教育充実のため、経費等の問題もあるが、子どもたちの事を第一に考えて検討を進めてほしい。	学校教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	児童生徒支援事業	
		対応内容	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、一人一人の教育的ニーズを把握し、個別の支援計画の作成・活用を通じ、一貫した適切な指導や必要な支援を行うことは重要であるとの認識の下、体制の充実も含め、特別支援教育の充実に努めてまいります。	
67	4-1-1	意見	発達障がいの子に対する支援に対し、もっと力を入れ、早期ケアのための積極的な方策を検討し、その内容を施策マネジメントシートにも記載するべき。	学校教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	児童生徒支援事業、教材・教員整備事業(小学校・中学校)	
		対応内容	町の発達支援システムの下、幼稚園・保育所等からの早期の支援のために、幼保小の連携を図るカンファレンスを年3回実施するとともに、個別の支援が必要な児童生徒には、保護者の理解を得て支援計画を立て一貫した支援を推進しておりますので、施策マネジメントシートへの記載については工夫を致します。	
68	4-1-1	意見	学力テストに対する担当課としての評価を施策マネジメントシートに記載し、学力のレベルの状況を詳しく町民に説明してほしい。	学校教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	教育課程支援事業(小学校・中学校)、児童生徒支援事業、外国青年招致・活用事業 教材・教員整備事業(小学校・中学校)	
		対応内容	全国学力・学習状況調査の結果については、施策マネジメントシートのスペース等の関係もありますので、これまでと同様に広報誌「すまいる」(大地くんのページ)に概要を掲載し町民に説明してまいります。	
69	4-1-1	意見	外国語活動や武道の取組が、どのような成果につながっているのかをシートに記載するべき。	学校教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	教育課程支援事業(小学校・中学校)、児童生徒支援事業、外国青年招致・活用事業 教材・教員整備事業(小学校・中学校)	
		対応内容	御意見については、学習指導要領に基づき、各学校が教育課程に位置付け取組がなされているものであり、それらの成果についてはマネジメントシートの施策の意図及び結果の記載になるように努めているものであります。	
70	4-1-2	意見	図書館では情報をいち早く捉えて、その図書の情報を紹介してほしい。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	図書・視聴覚資料の保存・貸出事業	
		対応内容	図書、視聴覚の最新情報については、新刊案内を作成しカウンター等で自由に持ち帰りできるようにしているほか、ラウンジの情報コーナーや図書館HP等で情報を周知しているところですが、これら情報発信の認知度をさらに高めるよう、平成27年度に向け周知・工夫を図ってまいります。また、出版社等から出されている新刊情報、まちづくりや社会情勢等に関する最新図書の情報についても、現在の展示・周知方法を見直し、町民及び利用者がよりわかりやすく入手しやすいようにします。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
71	4-1-2	意見	ボランティアができることと図書館の業務がかみ合うと、新たな取組に繋がることが期待できる。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	図書館ボランティアサークル活動支援事業	
		対応内容	従前より、本の修理や返却本の配架などを個人ボランティアの方が毎週定期的に行っているとともに、ボランティアサークルの方には、布の絵本の製作、広報すまいるの音訳テープの作成、読み聞かせ等の活動を定期的に行っていただくなど図書館事業に御協力いただいております。	
72	4-1-2	意見	柏樹学園は、新しい人も入りやすいような工夫が必要。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	高齢者学級「柏樹学園」開催事業	
		対応内容	柏樹学園の学習内容の充実を図り、気軽に参加できるような工夫を検討します。	
73	4-1-3	意見	新たに高齢者学級を増やすよりも、柏樹学園が不人気になった理由を把握し、歴史ある柏樹学園に入りやすくなるよう改善、充実させていくことが必要ではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	高齢者学級「柏樹学園」開催事業	
		対応内容	柏樹学園の現状の検証を2年間行った結果、一定の方向性が明らかになったことから、平成27年度から現行の柏樹学園と並行して、新たに「どんぐりカレッジ」を開設します。なお、柏樹学園については、学習内容の充実に向けた取り組みを継続して行います。	
74	4-1-3	意見	青少年健全育成協議会事業は集客に工夫が必要である。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	青少年健全育成協議会支援事業	
		対応内容	青少年健全育成町民集会について、町広報誌や新聞折込みチラシ等により町民に対して周知を図るとともに、併せて各団体への周知を図ります。	
75	4-1-3	意見	子どもの発表を見られる機会を広げてほしい。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	青少年健全育成協議会支援事業	
		対応内容	町民集会での児童生徒の意見発表等を多くの町民が見ることが出来るようPR活動の強化を図ります。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
76	4-1-3	意見	子どもの頃から防災教育を行うことも大切ではないか。	総務課・社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域防災対策事業・社会教育事業	
		対応内容	東日本大震災での岩手県釜石市の事例など、幼少期の防災教育の必要性は感じているところです。災害対策基本法においても、防災教育の充実が項目に加えられました。次年度以降、小学生向けの防災体験講座などを検討してまいります。また、学校にも協力をいただきながら、授業の時間を活用して防災講演などを行っていきたいと考えています。	
77	4-1-3	意見	携帯端末を利用したいじめの活用については、親や子ども達がどのようなことを知りたいかアンケートを実施してほしい。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名	青少年健全育成協議会支援事業・芽室町PTA連合会活動支援事業	
		対応内容	今後の各学校のアンケート調査等の取り組み結果を参考に、PTA連合会等の関係団体で情報を共有し、今後の対応について検討します。	
78	4-1-3	意見	子ども達の携帯電話保有率を把握し、携帯電話からの有害情報や危険性についての対策を、町民と情報共有するべきではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	青少年健全育成協議会支援事業・芽室町PTA連合会活動支援事業	
		対応内容	携帯端末の保有数等を把握し、PTA連合会等の事業において携帯端末からの有害情報取得や危険性等に関する情報を共有し、対策等を検討します。	
79	4-2-1	意見	メモオロ太鼓の発表機会が増えれば、やってみたい人が出てくるのではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	少年教育活動支援事業	
		対応内容	平成25年度から保存会は出演情報や練習の様子、会員の募集などを紹介するホームページを開設し、町のホームページとリンクし、情報発信を行っています。今後、町で実施する事業等への出演機会を紹介するなどの支援策を検討してまいります。	
80	4-2-1	意見	町民文化展への参加を広げていく必要がある。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	町民文化展開催事業	
		対応内容	町民文化展実行委員と開催要項の内容について協議を行い、平成25年度から出品資格をそれまで「中学生以上」としていたものを「芽室町在住者」と見直しを行い、子どもたちの出品も可能とし、書道や美術関連の塾に出品を呼び掛けています。また、今年度はサークルや個人に対して体験コーナー開設を呼び掛けるほか、「景観スポット写真展」を同時開催するなど、新たな出品者や来館者の獲得につなげていきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
81	4-2-1	意見	文化振興にもっと力を入れるべきではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          ② 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	文化団体活動支援事業・町民文化展開催事業	
		対応内容	各種文化団体、サークル活動に対して社会教育施設を活動や発表の場として提供するなど各種文化活動の支援を行います。	
82	4-2-2	意見	町民ソフトボール大会は、参加者を増やす努力をしてほしい。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する          2 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	芽室町体育会運営事業	
		対応内容	主催者であります芽室町ソフトボール協会にその旨伝えます。 他の体育団体が主催するスポーツ大会を含め、次年度以降広報紙を活用するなどPR活動を行います。	
83	4-2-2	意見	ジムのような施設が町内にあるといい。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          2 検討する          ③ 対応不可	
		対応事業名	総合体育館管理運営事業	
		対応内容	既存の施設（総合体育館内のトレーニング室）があります。機器類の導入・更新等のご要望については総合的判断しますので、総合体育館窓口（指定管理者）までお寄せ下さい。	
84	4-2-2	意見	成果指標の町内の体育施設利用者数は、町民の利用数を把握すべきではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          ② 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	総合体育館維持管理事業 町民プール維持管理事業 健康プラザ維持管理事業	
		対応内容	いずれも指定管理施設であることから指定管理事業者と相談し、使用後に提出頂きます利用報告書の様式の変更を平成27年度に向けて検討します。 屋外体育施設については、使用後の人数の報告を求めていることから、現行どおりとします。	
85	4-2-2	意見	スポーツ指導員を増やすための取組が必要ではないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する          2 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	スポーツ少年団運営支援事業	
		対応内容	引き続き、スポーツ少年団の（認定）指導員の養成講習会受講者に対する支援を、町少年団本部を通じて実施していきます。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
86	4-2-3	意見	トレーシー市への中学生派遣の人数を増やすことができないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名	中学生国際交流事業	
		対応内容	芽室町からの訪問団派遣にあたっては、トレーシー市側は民間の姉妹都市交流協会が対応しており、訪問団の人数を増やした場合、ホストファミリー確保や費用の面などでトレーシー市側に負担を強いる可能性があることから、現在の人数を維持することが望ましいと考えます。	
87	4-2-3	意見	やまなみは組織の縦割りでなく、積極的に活用してほしい。	農林課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	ふるさと交流センター維持管理事業	
		対応内容	やまなみは、都市と農村の交流を推進するとともに、山村留学、農業研修生の受け入れを図ることを目的としておりますので、これに関連して使用することになりますが、周囲の公共施設の利用状況に応じて柔軟に対応していきます。	
88	4-2-3	意見	揖斐川への小学生派遣は、涼しい時期に行くことはできないか。	社会教育課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      2 検討する      ③ 対応不可	
		対応事業名	少年教育活動支援事業	
		対応内容	揖斐川町内の小学校との相互交流を実施する関係上、現行の研修日程を確保することを考えた場合、夏季長期休暇期間を利用して事業を実施することが望ましいと考えます。	
89	4-2-3	意見	交流事業に関わった人数の把握も必要ではないか。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する      ② 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	うみとやまのふれあい交流推進事業・国際交流推進事業・揖斐川町交流推進事業・ゲートボールによるまちづくり推進事業	
		対応内容	各種の交流事業については、人的交流のほか経済交流もあります。経済交流については、人数を把握することは困難ですが、人的交流の人数については、把握するよう検討します。	
90	5-1-1	意見	町内会の未加入世帯への情報伝達方法を検討・改善する必要がある。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	広報事業	
		対応内容	広報誌は町内会未加入世帯を含め、基本的に全世帯に配布しており、町では、広報誌による周知を第一に考えています。併せて、ホームページ又はすまいるボードを活用した周知についても、出来る限り行うようにしています。内容によっては、回覧板による周知を行う場合もありますが、多くの町内会が、町内会加入者に限定して回覧しています。このため、広報誌を使った周知を優先的に利用するよう更に徹底します。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
91	5-1-1	意見	名乗らずに疑問点を電話で問い合わせると、名乗らないと教えてくれなかったり、なんのために知りたいのか聞かれたりするが、なるべくそのまま答えてくれる町であってほしい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	電話の内容によっては、お名前等を伺うこともあるかと思いますが、相手を思いやる気持ちを持って電話対応するよう心掛けます。	
92	5-1-1	意見	農村部ブロードバンド化については、加入者のフォローに努めてほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	地域情報化推進事業	
		対応内容	プロバイダ業者と連携しながら、利用しやすい環境整備に努めていきます。	
93	5-1-1	意見	転入者が町に手続きに来た時に、きちんと町内会の情報を提供するようにしてほしい。	住民生活課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	徹底した情報公開と説明	
		対応内容	現在、転入の際には住民係で行政区名をお知らせするとともに町内会加入のチラシ等をお渡しし読んでくださるようお願いして、時間の許す方にはごみの出し方を生活環境係で説明しています。	
94	5-1-2	意見	町はイベント等での集客方法が不得意に感じるので、企画は町で行い、集客方法は町民に協力してもらおうなど、協働で行えるような環境づくりを進めてほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名	総合調整に関する事務	
		対応内容	各課とのヒアリングなどの際に、町民との協働の手法について、周知していきます。	
95	5-1-2	意見	役場職員のイベント参加率が低い。イベントも町民参加の重要な要素と考える。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	ご指摘のとおり、職員がイベントに参加することは重要なものです。担当課における庁舎内でのPR等を含め、参加を促して参ります。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
96	5-1-3	意見	地域担当職員制度は、快く参加してくれる人と、一切参加しない人とで個人差がある。疑問を問い合わせる時に、役場窓口や電話では直接言いづらい場合もあるが、地域の集会等で地域担当職員に会った時であれば聞きやすいので、積極的に参加するよう庁内でも呼びかけてほしい。また、活動状況を班内で検証・評価を行い、不参加が多い職員については指導し是正するべきである。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する          2 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	地域担当職員制度運営事業	
		対応内容	地域担当職員にあらためて指示・徹底するとともに、一度も参加しない職員には個別に理由の確認を行います。また、班長による確認も再度徹底します。	
97	5-1-3	意見	町民活動支援センターの会議室が手狭であるので、入りきらない場合にはレファレンス室等を利用できるようにするなど代替処置ができるシステムを構築してほしい。	企画財政課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          ② 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	町民活動支援センター運営事業	
		対応内容	町民活動支援センターの会議室については、移転前の会議室と同じ面積を有していますが、町民活動の活性化などで一度に参加する人数が増えたことにより、手狭に感じる場合があります。他の施設の利用については、どこの場所が相応しいのかを含め、検討いたします。	
98	5-2-1	意見	人事異動の際には効率を低下させないよう、スムーズに引き継ぎをしてほしい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する          2 検討する          3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	ご指摘いただくことが無いよう、取り組んで参ります。	
99	5-2-2	意見	コンビニ収納ではなく、役場に来られる人は役場で支払うよう周知してもよいのでは。コンビニで支払うと町が手数料を払っているということを知らない町民は多い。	税務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          ② 検討する          3 対応不可	
		対応事業名	町税等滞納徴収事務	
		対応内容	コンビニ収納については、夜間や休日も含め24時間納付が可能になるなど、利便性の向上を目的に導入した経緯があることから、役場窓口での納付の推奨については現在考えておりません。しかしながら、他の収納手段に比べ手数料が高額なのも事実であるため、納税組合等を通じて配布予定の税に関するお知らせ(12月を予定)などを利用し、収納手段別の経費について周知していきます。	
100	5-2-2	意見	ふるさと納税は、町が主体となって芽室町をPRする手法としては効果的ではないか。	総務課
		対応方針 (番号に○)	1 対応する          ② 検討する          3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	他市町村において、特産品等を提供し、町のPRをやふるさと納税が増加していること等を踏まえ、芽室町としても他市町村の取り組み状況を参考に、導入について検討して参ります。	

平成26年度総合計画審議会  
 施策評価における意見への対応一覧(施策体系別)

No.	施策番号	内 容		担当課
101	5-2-3	意見	電話で担当者に取り次ぐまでが長く、また、取り次がれた担当者も待たせた意識がなく、そのまま説明に入る場合があるので、気持ちの良い対応してほしい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	速やかに担当者に電話を取り次ぐことや、相手を思いやる電話対応が実施できるよう、心掛けます。	
102	5-2-3	意見	職員間でのあいさつ運動のみで満足せず、町民に対してもきちんとあいさつをするよう心掛けるべき。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	接遇については、あいさつ運動等も含め、日々向上するよう取り組んで参ります。	
103	5-2-3	意見	電話対応は個人でばらつきがあり、個別に指導をしてほしい。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	接遇については、あいさつ運動等も含め、日々向上するよう取り組んで参ります。 対応が悪い場合には、個別指導も実施します。(個人名をご指摘いただいて結構です)	
104	5-2-3	意見	電子化が進むことにより、町民とのコミュニケーションが薄れていく恐れがある。現場で町民と直接対話をする必要がある。	総務課
		対応方針 (番号に○)	① 対応する      2 検討する      3 対応不可	
		対応事業名		
		対応内容	住民とコミュニケーションを図りながら行政運営することは大変重要であると考えています。 今後も、住民の方と対話をしながら物事をすすめていくことを心がけて参ります。	